

花とみどりと笑顔

平成29年 7月26日
上田市立北小学校
学校だより NO 6

1 学期終業式 学校長から

1 合唱部、NHK合唱コンクールに出場します

7月31日(月)に東御市サンテラスホールで行われるNHK合唱コンクール東信地区大会に出場する合唱部の壮行会を行いました。合唱部の発表を聴き、全校で応援をしました。部員のみんなが、歌詞に込められた想いを、それぞれのパートの歌声にのせ、一生懸命響き合わせて歌っている姿がすてきでした。当日は、臆することなく、今まで、頑張ってきた練習の成果をのびのびと発表してきましょう。

2 奈良の薬師寺東塔の「縁の瓦」の紹介

薬師寺東塔（三重の塔）は、今から約1,300年前、奈良に都があった頃に建てられたとても古いお寺の建物です。国宝でもあり、平成10年には「古都奈良の文化財」の一部として世界遺産にも登録されています。

その東塔が、今（平成21年～）、約110年ぶりの解体修理を行っています。瓦(かわら)を下ろし、柱などの木材を取り外し、すべてを解体しました。そして、一つ一つをていねいに点検し、今まで使われてきた材料をできる限り再利用して、元通りに建て直します。

この解体をしている時に、屋根瓦（縁の瓦）から、長野県内の小・中・高等学校の校名が裏面に刻まれたものが360余枚も発見されました。「上田市立北小学校」の瓦もありました。これは、昭和25年に行われた部分修理の時に、県内の各学校が「国宝保存」のために自主的に行った、募金活動で集められた募金によるものだということがわかりました。そして、傷みが少なく再利用できる瓦は再び東塔の屋根にのりませんが、そうでない瓦（126枚）については、刻まれた校名の学校に戻ってくる「里帰り」となりました。

「上田市立北小学校」と刻まれた瓦は、残念ながら、再び東塔の屋根にのることはかないませんが、昭和25年当時の児童や保護者のみなさんの国宝保存に協力したいという願いがこもった瓦です。職員玄関に展示します。2学期が始まったら、ぜひ見てください。



3 夏休みを上手に過ごすために大切なこと

(1) 自分のめあてを持ち続ける

夏休みに入る前に考えためあてを実行することです。「水泳を頑張る」「虫博士になる」「お手伝いをする」「早寝・早起き」など、いろいろなめあてがあると思います。自分のめあてを途中でやめないで最後まで続けましょう。

(2) 地区の行事に進んで参加する ～よくふれあい～

ラジオ体操をはじめ、地区の行事に進んで参加し、協力し合って楽しい思い出をつくりましょう。

(3) 自分の命は自分で守る

交通事故に気をつける。県内では、5月と7月に1年生の「飛び出し」による死亡事故が起きてしまいました。道路を横断する時は、飛び出さない。①止まる、②安全の確認（特に、後ろから右折・左折してくる車・バイク・自転車に注意）を、きちんとしてから渡ります。

明日から夏休み。自分でやってみたいことを、進んでやってみることはとても良いことです。体験的な活動をする絶好の機会です。充実した生活ができるようにしていきましょう。

よくふれあい

1学期後半も、ふれあう姿が数多く見られました。様々なつながりを実際に経験していく中で、つながっていく方法、つながっていくことの意味について学んでいる子ども達の姿が多く見られたように思い

ます。

えがおの大集会、楽しかったよ

「12日（水）の3・4時間目に、えがおの大集会がありました。児童会の委員会が、それぞれの委員会の特徴を生かしたゲームを考え、ペアごとにそのゲームを楽しむ集会です。1年生は、6年生のペアのお兄さん・お姉さんと一緒になかよく手をつないでそれぞれの会場をめぐっていきました。～

それぞれのゲームでは、6年生と協力し合って、楽しく行うことができました。全部で13カ所のゲームがあり、全ての委員会を回ることはできませんでしたが、待っている間も、6年生とお話をするなど、楽しくふれあう姿がたくさんみられました。会の名前の通り、えがおがいっぱいの大集会で、大満足の1年生でした。」

【1学年通信 「ともだちいっぱい」No.30 より】



異学年交流を通し、たくさんのよい姿の見られた集会活動となりました。

上記学年通信の中にもありますが、時間の関係もあり、全てのゲームを回ることはできなかったのではないかと思います。しかし、仲良く手をつないで廊下を歩いていく姿、催し物の順番を会場前でうれしそうに待っている姿（当日は結構な暑さでしたが、皆笑顔でした）、やっと入れた会場の中で、高学年が低学年の心配をしながらゲームをする姿など、数多くのゲームにチャレンジすること以上の、喜びと豊かさと成果が見られたのではないかと思います。特に6年生は、委員会ごとのゲームの主宰をしなければならない中での1年生との交流。大きな成長が見られました。

おじいさんおばあさんとの交流

「～実際に交流する中で、お年寄りの方の様子がわかり、自分たちの交流内容や態度について具体的に振り返ることができました。

『大きな声で説明したら、とてもみんなやりやすそうだった。』

『知らないおじいさん達で、緊張しちゃっていっぱい話せなかった。』

『意味が分からないと言っていたので、今度は、ゆっくりわ



かりやすく説明したい。』

『“おお。”とか言ってくれたけど、おばあさんたちは聞いているだけだったかも。』～

次回の交流は、10月を予定しています。次回は、更にお年寄りの具体的な姿に沿って計画し、より相手に寄り添ったかわり方も考えられるといいなと思います。」

【3年1組学級通信 「かがやけ30」No.12 より 下線は教頭】

3年生がクラスごと、敬老園との交流活動を送っています。1回だけではなく、1年間に複数回の交流活動をしています。ここに大きな意味があります。

良い悪いではなく、子ども達は、自分の経験から「おじいさん、おばあさん（時として、それは、自分の、まだ若くて体の自由がきく「おじいさん、おばあさん」の場合が多いです）」を考え、準備をし、交流に臨みます。しかし、一緒にできる、説明すればできる、こうすれば楽しいはずだ…と自分が思い描いていたものとは、多かれ少なかれ異なる現実と、子ども達は出会うこととなります。

そこに学びがあります。実はおじいさんやおばあさんに支えてもらった1回目の交流を振り返り、「次はもっと～」と考える3年生に、子どもらしい前向きな素晴らしさがあります。「ふれあい」の中で成長してきている3年生の、次の交流に期待します。

高原学習が無事終わりました

「～短いけれど密度の濃かった2日間が終わりました。今回の高原学習では、『お互いを気遣い励まし合いながら最後までがんばった登山』『協力の姿が見られた飯ごうすいさん』など、素晴らしい姿がたくさん見られました。

その一方で、計画していたことが実際の場面ではうまくいかないこともたくさんありました。でも、そういったことをもとに、次からはどう行動したらいいかを考え、次に生かす姿もたくさん見られました。そんな経験が、これから先に控えている運動会の組体操や来年の児童会引き継ぎ、修学旅行、そして毎日の授業や清掃、更には自分たちが大人になった時の生き方につながっていくのではと思います。

【5年1組学級通信 「自由人」No.15 より】

高原学習では、普段ふれあっている仲間との「ふれあいなおし」があったのではないかと思います。普段とは異なる環境、異なる生活、異なる課題の中で、「先を見通し、気を利かせ、友達との協力すること」なしには前に進めない状況がいくつもあったのではないかと思います。そんな状況の中で、力を合わせて物事に対していくことの有効性を肌で感じ、そうさせてくれた仲間の新しい一面を実感した子ども達はたくさんいたのではないかと思います。

「仲間と協力したから、何とか乗り越えられた」の実感。正に、「人とつながって新しい社会を構築していく力」に通じます。



よく学び

「今週は何回かに分けて、学年花壇に苗を植えこみました。

5月の連休明けに種まきをし、2回の植え替えをしながら大きく育てた7種類の苗です。毎年、6年生の花壇は、フラワーブラボーコンクールに参加するということで、かなり大量の苗を育てました。

花壇のテーマやデザインは全員に考えてもらいました。それらをミックスして、

- ①中央に円形を配置した流線形
- ②はっきりした配色を活かす
- ③学年みんなのまとまりを表現する、

そんな花壇にしようとする苗を一つ一つ植えました。

これから先は、水やりと草取りが大切になってきます。植物は正直です。手をかけた分、美しく咲いて答えてくれます。夏休みの水やり当番表も、各学級ごとに配布しました。保護者の皆様にもご協力いただくことになるかと思いますが、よろしくをお願いします。」

【6学年だより 「レッツ・ゴー6年生」 No.15 より】



「花とみどりと笑顔の学校」北小の学年花壇に、子どもたちが種から育てた苗が植えられました。

種をまき、小さな苗をポット植えし、大きくなってきた苗を花壇に植え、毎日水やりを欠かさず、きれいな花を咲かせる。花が終わり、枯れてくると取り去って、花壇に来年のために準備を施しておく、といった一連のサイクル。他にも様々な教育活動がある中で、大変なことではありますが、きれいな花を咲かせるには多くの作業が必要であるということ、多くの苦労があるからこそ花が美しく咲くのだということを実感できること、意味のあることだと考えます。本校で大事に考える「学力＝自ら学ぶ力の強さ」につながっていくものであると考えています。

子どもたちがいっしょけんめいに育てている花、是非、見に来てください。

学校から

○ 夏休み（7月27日<木>～8月22日<火>）が、思い出深い素晴らしいものになるように、以下の確認をお願いします。

- ・ 花火をはじめ、火を取り扱う際は、大人が付き添って後始末までしっかりと。
- ・ 暑くなって、注意力が散漫になりがちな時期です。道路横断時の一時停止と安全確認、自転車乗りの時のヘルメット着用の徹底を。
- ・ 子どもだけで過ごす時間がたくさんできると思います。ゲーム等を長時間やったり、インターネットの有害サイトへ接続したりということがないようにご注意ください。
- ・ 万が一、交通事故や入院するような病気などになりましたら、その日の内にできるだけ早く、担任か学校へ連絡してください。（平日の8：20～16：50は、毎日<8月14日～16日は除く>職員が学校にいます。）

○ 夏休み中、中校舎1階トイレの「男女別化」の工事を行います。それに伴い、

- ・ 工事車両の校地内への出入り
 - ・ 中校舎北側への工事車両、作業員自動車等の駐車
 - ・ 中校舎1階トイレ前、中庭、西石廊下・体育器具庫周辺への工事資材の保管
- といったことが夏休み中にあります。花壇への水やり、プール開放、部活動、「親子チャレンジ」等で学校を訪れる際は、十分注意をするようにお願いします。